

学科名	(生)(電)(建・デ)(経)						
科目名	ブラッシュアップI						
科目区分	基礎教養部門	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別	選択必修						
担当者	松原留美						
授業の到達目標 (シラバスから)	英語の文法を基礎の基礎からやり直す。基本品詞、基本文型、基本時制の理解に重点をおき、練習問題をと おして平叙文、疑問文、否定文をきちんと作れるようにする。また、受動態の作り方も学ぶ。						
日程と内容	第1回:導入講義:授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第2回:基本品詞 (1) 第3回:基本品詞 (2) 第4回:基本5文型 第5回:平叙文・否定文・疑問文 第6回:基本時制 (1) 第7回:基本時制 (2) 第8回:前半復習 第9回:能動態・受動態 第10回:前置詞 (1) 第11回:前置詞 (2) 第12回:接続詞 第13回:その他の文法事項 第14回:後半復習 第15回:まとめ 定期期試						
	臨時試験	40%	実技				
	報告書・レポート	20%	部外評価				
	課題	20%	プレゼンテーション				
	演習	20%	計	100%			
授業到達目標 の達成度	文型の理解を中心にリーディングをすすめたことにより、文の構造をほぼ確実に理解できるようになった。否定 文、疑問文、過去形、現在形、完了形などの基本的な文法用語の使い分けを十分に行い、文法を使って文を 書くことができるようになった。						
反省点	より多く、各自で文法の分析をする機会があると、もっと文法用語が定着したであろうと感じる。 TOEICのpart5などの難解な問題に取り組むことができるように、文の構造の説明を加えて、さらに回数を多く して使用していきたい。						
来年度の計画	テキスト内において使用した表現がより定着するようにしたいので、プリントを作成して配布する。また、提出物 など、書いた英文は、前回と同様、丁寧に添削して返却したい。						
授業評価アンケートに 対する コメント	概して文法の説明は、特に自動詞や他動詞のちがいなどにおいても、わかりやすかったというコメントであった が、今後は、ユニット毎の文法を使った会話の運び方をより詳細に説明し、リスニングの理解度を向上させたい と思う。						
履修登録者数	54名	定期試験 受験者数	46名	合格者数	46名	合格率	100%